

# 小学校1年生の麻疹ワクチン接種状況と 保護者の意識調査結果について

桜井たか峯（山梨県韮崎保健所）

横山 宏（恵信甲府病院山梨県立中央病院）

## 1. はじめに

現在、アメリカでの麻疹患者発生は年間約100名、日本では10万名以上に及ぶと推計されている。このことは、わが国における麻疹ワクチン接種率が如何に低いかを物語るものとして受け止められている。平成12年秋、山梨県韮崎保健所管内のA高校で教師1名を含む計37名の麻疹患者の発生報告があり、その殆どは予防接種歴、罹患歴がなく、しかもこの内の10名が1週間から2週間の入院加療を受けるなど重症例が多かったので、これを機に予防接種法での麻疹定期予防接種年齢範囲（生後12月から90月末満）の上限の韮崎保健所管内小学校22校の1年生を対象に麻疹ワクチン接種状況と、予防接種に対する保護者の意識を調査した。ささやかな調査ではあるが、感染症の危機管理面をも含め、麻疹の根絶に一步でも近づくことを念願しながら今回の調査結果の概略を報告する。

## 2. 調査方法

調査対象：韮崎保健所管内小学校1年生保護者（22校、在籍児童数1,015名）

調査方法：アンケート方式（別表） 設問項目：8項目

調査内容：A. 保護者の感染症・予防接種についての意識 B. 麻疹ワクチン接種率（未接種率）

調査期間：平成13年1月9日—平成13年1月26日

## 3. 調査結果

アンケート回答者数は936人（回収率は92.2%）で、回答者内訳は父26人、母861人、祖母5人、不明44人であった。

### A. 保護者の感染症・予防接種についての意識

- 1) 設問（1）については、98.6%が「知っている」と答えている。
- 2) 設問（2）、（3）については、それぞれ96.7%，95.6%が「知っている」と答えているが、「知らない」と答えた回答者は父親が多かった。
- 3) 設問（4）について、情報入手の第1位は「乳児健診時」が36.4%，第2位以下は「冊子（予防接種と子供の健康）」が31.1%，「市町村広報」が14.2%，市町村からの個人通知が12.4%となっている。その他の5.8%には、「育児雑誌」「医療機関」「母親サークル」「自分の母親」「近所の人」等が挙げられている。乳児健診時は母親として育児に関心の高い時期でもあり同時に配布された冊子には啓発効果があることが窺われた。
- 4) 設問（7）については、未接種者83名中57.2%が「接種しようと思っている」と答えている。また一方では「元気だからしなくても良いと考えている」が7.1%、「その他」は34.0%ありそのうちには「すでに罹患しているため」の17名の他、「予防接種に不安がある」「免疫不全症で受けられない」「医師と相談の上、決めていく」等であった。  
「元気だからしなくても良いと考えている」と「麻疹は成人になってから罹ると重症化することを知らない」との回答者が重なっているケースが数件見られ、予防接種の目的や重要性が十分理解されて

## 小学校1年生保護者各位

このアンケートは、現時点におけるお子さまの麻疹（はしか）の定期予防接種状況等を知り、今後、保健所の啓発活動に役立たせるものです。お忙しいところ申し訳ありませんが次の内容についてご協力をお願いいたします。

葦崎保健所  
地域保健課 予防接種担当

### 麻疹（はしか）定期予防接種に関するアンケート

回答者（保護者）： 父、母、祖父、祖母 （・在宅 ・勤務）  
のいづれかに○をつけてください。

- 1 麻疹（はしか）はウイルスによって人から人へうつる感染症であることを知っていますか？  
①知っている      ②知らない
- 2 麻疹（はしか）は成人になってからかかると重症化することは知っていますか？  
①知っている      ②知らない
- 3 麻疹は予防接種法で定められた定期予防接種の1つであることを知っていますか？  
①知っている      ②知らない
- 4 3で「①知っている」と答えた方、どこでその情報を得ましたか？（回答複数可）  
①乳幼児検診時    ②市町村の広報    ③市町村からの個人通知    ④冊子等（例：「予防接種と子どもの健康」）    ⑤その他    （                          ）
- 5 お子さまの麻疹（はしか）の予防接種は済みましたか？ それはお子さまが何歳の時でしたか？  
①接種済み    (      歳)    ②未接種    ③わからない
- 6 5で「②未接種」と答えた方、理由を教えて下さい。  
①接種しなければならないこと（必ず接種した方がよい）を知らなかった。  
②どこで接種を受けなければよいかわからなかった。  
③接種日に発熱（37、5℃以上）や病気にかかっていたため。  
④保護者の都合で接種に連れていく機会を失ったため。  
⑤すでに麻疹（はしか）にかかったため。  
⑥他の予防接種との関連から。  
⑦その他 (                        )
- 7 5で「②未接種」と回答された方、今後の予定についてお聞きします。  
①接種しようと思っている。  
②元気だからしなくても良いと考えている。  
③その他 (                        )
- 8 5で「①接種済み」と答えた方、予防接種後に気をつけたことがありますか（回答複数可）  
①接種後数日は人混みなど外に連れ出さない。  
②飛び回るなど過激な運動は避け、安静に努める。  
③特に気をつけなかった。  
④その他 (                        )

ご協力ありがとうございました。

いないことが判った。予防接種に対する不安感は副反応が気になるのであろうが、安全な予防接種の第1条件は「子どもの体調が良いこと」であり、併せて副反応の有無やその程度等についても事前に十分説明をしておく必要があることを感じた。

5) 設問(8)については、「とくに気をつけなかった」は11.8%にとどまり「接種後数日は人混みに連れ出さない」「飛び回るなど過激な運動は避け安静に努める」の双方を併せると約85%以上を占めていた。「その他」は「発熱の有無」「入浴を避ける」「体調変化の観察」などが挙げられていた。

これらの結果から予防接種後の注意点については高率に認識されてはいるが、とくに気をつけなかった保護者もいるので事故や合併症発生を防ぐために、繰り返し注意を喚起する必要を感じた。

設問1 麻疹(はしか)はウイルス传染病であることを知っていますか？

設問2 麻疹は成人になってからかかると重症かすることを知っていますか？

設問3 麻疹は予防接種で定められた定期予防接種の1つであることを知っていますか？

	設問1			設問2			設問3		
	①	②	計	①	②	計	①	②	計
蓮崎市	346	4	350	342	8	350	333	17	350
双葉町	152	1	153	144	9	153	145	8	153
明野村	37	0	37	37	0	37	35	2	37
須玉町	62	0	62	61	1	62	61	1	62
高根町	85	5	90	86	4	90	82	8	90
長坂町	90	0	90	87	3	90	88	2	90
大泉村	29	2	31	31	0	31	31	0	31
小淵沢町	60	0	60	59	1	60	58	2	60
白州町	33	1	34	34	0	34	34	0	34
武川村	29	0	29	24	5	29	28	1	29
計	923	13	936	905	31	936	895	41	936
	98.6%	1.4%		96.7%	3.3%		95.6%	4.4%	

①知っている ②知らない

設問5お子さまの麻疹(はしか)の予防接種は済みましたか？

それは お子さまが何歳のときでしたか？

	設問5						
	計	①	率	②	率	③	率
蓮崎市	350	299	85.4%	46	13.1%	5	1.4%
双葉町	153	143	93.5%	8	5.2%	2	1.3%
明野村	37	34	91.9%	2	5.4%	1	2.7%
須玉町	62	59	95.2%	2	3.2%	1	1.6%
高根町	90	74	82.2%	12	13.3%	4	4.4%
長坂町	90	84	93.3%	5	5.6%	1	1.1%
大泉村	31	28	90.3%	3	9.7%	0	0.0%
小淵沢町	60	57	95.0%	3	5.0%	0	0.0%
白州町	34	31	91.2%	2	5.9%	1	2.9%
武川村	29	29	100%	0	0.0%	0	0.0%
計	936	838	89.5%	83	8.9%	15	1.6%

①接種済み ②未接種 ③わからない

設問4 設問3で「①知っている」と答えた方、どこでその情報を得ましたか？

	設問4(回答複数可)					計
	①	②	③	④	⑤	
蓮崎市	176	70	19	168	28	461
双葉町	77	45	35	64	17	238
明野村	21	5	14	20	1	61
須玉町	29	23	7	29	3	91
高根町	34	17	17	30	6	104
長坂町	49	7	27	35	6	124
大泉村	12	4	11	13	3	43
小淵沢町	28	5	11	22	8	74
白州町	21	3	7	6	2	39
武川村	17	2	10	9	0	38
計	464	181	158	396	74	1273
	36.4%	14.2%	12.4%	31.1%	5.8%	

- ①乳幼児検診時
- ②市町村の広報
- ③市町村からの個人通知
- ④冊子等(予防接種と子供の健康)
- ⑤その他

	設問5 ①接種済み年齢													計		
	1歳	率	2歳	率	3歳	率	4歳	率	5歳	率	6歳	率	7歳	率		
蓮崎市	99	33.2%	102	34.2%	43	14.4%	18	6.0%	10	3.4%	4	1.3%	2	0.7%	20	6.7%
双葉町	62	43.4%	43	30.1%	22	15.4%	4	2.8%	3	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	9	6.3%
明野村	19	55.9%	4	11.8%	3	8.8%	2	5.9%	1	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	5	14.7%
須玉町	21	35.8%	24	40.7%	6	10.2%	1	1.7%	1	1.7%	1	1.7%	0	0.0%	5	8.5%
高根町	26	35.1%	25	33.8%	14	18.9%	1	1.4%	2	2.7%	2	2.7%	1	1.4%	3	4.1%
長坂町	29	34.5%	38	45.2%	6	7.1%	2	2.4%	5	6.0%	3	3.6%	0	0.0%	1	1.2%
大泉村	10	35.7%	5	17.9%	7	25.0%	3	10.7%	2	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.6%
小淵沢町	16	28.1%	25	43.9%	9	15.8%	3	5.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	7.0%
白州町	13	41.9%	12	38.7%	3	9.7%	0	0.0%	1	3.2%	0	0.0%	0	0.0%	2	6.5%
武川村	13	44.8%	12	41.4%	3	10.3%	0	0.0%	1	3.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	308	36.8%	290	34.6%	116	13.9%	34	4.1%	26	3.1%	10	1.2%	3	0.4%	50	6.0%

\* 生後2か月接種が1件あり

設問6 5で「②未接種」と答えた方、理由を教えて下さい。

設問6 (5-②)							計	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
垂崎市	2	2	13	18	10	2	2	49
双葉町	0	0	4	1	2	0	2	9
明野村	0	0	1	2	0	0	0	3
須玉町	0	1	0	1	0	0	0	2
高根町	0	2	2	5	2	0	2	13
長坂町	1	0	1	2	1	0	0	5
大泉村	0	0	0	0	1	0	2	3
小淵沢町	0	0	1	0	0	0	2	3
白州町	0	0	0	1	1	0	0	2
武川村	0	0	0	0	0	0	0	0
計	3	5	22	30	17	2	10	89
率	3.4%	5.6%	24.7%	33.7%	19.1%	2.2%	11.2%	

③、④ダブリ垂崎市3件、双葉町1件、明野村1件、高根町1件

未接種者の理由④保護者の都合と保護者の状況(在宅か勤務か)

	④	在宅	勤務	不明
垂崎市	18	9	9	0
双葉町	1	1	0	0
明野村	2	1	1	0
須玉町	1	0	1	0
高根町	5	0	4	1
長坂町	2	0	2	0
大泉村	0	0	0	0
小淵沢町	0	0	0	0
白州町	1	0	1	0
武川村	0	0	0	0
計	30	11	18	1
率				

①接種しなければならないこと(必ず接種した方がよい)ことを知らなかった。

②どこで接種を受けなければよいかわからなかった。

③接種日に発熱(37.5℃以上)や病気気にかかっていたため

④保護者の都合で接種に連れていく機会を失ったため

⑤すでに麻疹(はしか)にかかったため

⑥他の予防接種との関連から

⑦その他

設問7 5で「②未接種」と回答された方、今後の予定についてお聞きします。

設問7 (5-②)					
	①	②	③	罹患者計	
垂崎市	27	5	4	10	46
双葉町	4	0	2	2	8
明野村	2	0	0	0	2
須玉町	2	0	0	0	2
高根町	8	0	2	2	12
長坂町	3	0	2	1	6
大泉村	0	1	1	1	3
小淵沢町	1	0	2	0	3
白州町	1	0	0	1	2
武川村	0	0	0	0	0
計	48	6	13	17	84
率	57.1%	7.1%	15.5%	20.2%	

- ①接種しようと思っている
- ②元気だからしなくても良いと考えている
- ③その他

設問8 5で「①接種済み」と答えた方、予防接種後に気を付けたことがありますか？

設問8 (回答複数可)					計
	①	②	③	④	計
垂崎市	80	253	39	9	381
双葉町	47	113	22	8	190
明野村	5	11	12	1	29
須玉町	19	51	6	2	78
高根町	23	60	11	5	99
長坂町	21	68	15	6	110
大泉村	5	24	4	1	34
小淵沢町	13	45	10	0	68
白州町	14	24	3	0	41
武川村	12	26	2	0	40
計	239	675	124	32	1070
率	22.3%	63.1%	11.6%	3.0%	

- ①接種後数日は人混みなど外に連れ出さない
- ②飛び回るなど過激な運動はさけ、安静に努める
- ③特に気を付けなかった
- ④その他

平成11年度管内麻疹予防接種状況

	対象者数	接種者数	接種率
垂崎市	493	336	68.2%
双葉町	235	119	50.6%
明野村	40	26	65.0%
須玉町	96	53	55.2%
高根町	90	75	83.3%
長坂町	128	83	64.8%
大泉村	41	32	78.0%
小淵沢町	60	36	60.0%
白州町	30	26	86.7%
武川村	38	24	63.2%
計	1251	810	64.7%

## B. 麻疹ワクチン接種率

1) 設問(5)回答者936人中「接種済み」が89.5%、「未接種」が8.9%、「わからない」1.6%であった。平成11年度の山梨県全体と韮崎保健所管内市町村における麻疹ワクチン接種率がそれぞれ65.8%, 64.7%であったのに比較すれば、今回の保健所調査結果は高率を示していた。このことは恐らく予防接種に関心が高い保護者が多く回答したためかと考えられた。

接種済の89.5%(838人)の年齢は1歳～7歳までと年齢幅があったが、1歳、2歳併せて占める割合は70%以上であった。中には「アメリカで生後2か月時接種」の回答が1件あった。また、未接種者8.9%(83人)中17人の罹患既往歴者が何歳時に罹患したのか不明ではあるが一般的には早期に予防接種をすることにより、罹患者がその分減少するので早期(1歳)接種の意識づけも必要であると考えられる。

2) 設問(6)については、未接種者83人に対し「保護者の都合で接種に連れていく機会を失ったため」が33.7%であったが、その回答者の内訳は在宅と勤務の比率が1.0 : 1.6であった。

「接種日に発熱(37.5°C以上)や病気に罹ったため」が19.1%となっている。「その他」では「あらゆる情報を検討した上で不必要と考え、麻疹に限らず予防接種は全て受けさせていない」「アレルギーのためドクターストップがかかっている」「生後6か月で麻疹に罹った。その前に予防接種が出来れば良かった」等が挙げられていた。

## 4. 考 察

韮崎保健所管内市町村の1歳を標準年齢とした平成11年度の麻疹ワクチン接種率は64.7%であり、山梨県全般での平均麻疹ワクチン接種率65.8%に比較するとやや低く、この時点での未接種者に対して徹底した個別指導が望まれるが、1, 2歳時は他の予防接種や体調不良も重なり、日本ワクチン学会でいわれている流行を抑える有効接種率95%以上にもっていくことはなかなか至難である。

現段階では、今回調査した当保健所管内の小学校1年生の接種率からアンケート回収率を考慮して管内の各市町村別接種率を比較してみると、73.8%から89.5%と格差があることが判った。

このことから、保育園や幼稚園(第1段階)、小学校入学(第2段階)など、集団生活に入る前には必ず予防接種を受けたことの有無を確認し、接種済証(母子手帳等)を持って入園、入学するという体制づくりを提言したい。この体制づくりで保健・福祉と教育関係との連携が一層緊密になり、各市町村格差が解消し、さらに予防接種への関心も高まって地域の予防接種率が95%以上に達することを期待したい。

最近では、麻疹に罹患する乳児の月齢の低下と免疫を持たない或いは免疫低下の高校生以上の罹患も注目されているので、ワクチン接種の積極的推進とともに接種時期、回数の見直しも必要ではないかと思われた。

## 5. おわりに

平成12年秋、山梨県韮崎保健所管内のA高校で麻疹の流行がみられたのを機に、管内の小学校1年生の保護者に対し、麻疹ワクチン接種状況と予防接種に対する意識についてアンケート調査を行った。その結果は、回収者数936人(回収率92.2%)が得られ、麻疹ワクチン接種率は89.5%であった。今後、予防接種率を向上するためには保健・福祉と教育関係機関との連携を緊密に図ること。即ち、保育所入所時幼稚園入園時、小学校入学時に際し、予防接種歴を厳重にチェックし、正確な予防接種への認識を啓蒙するとともに未接種者に対して積極的に予防接種を勧奨していくことが必要であると思われた。

# 大阪府下における予防接種の実施成績に関する研究

村岡 徹二、川田 義男、大國 英和  
馬場 宏一、一居 誠、森川 貴正  
杉田 隆博、樋上 忍、伯井 俊明

## 大阪府下における麻しん風しん日本脳炎ならびに沈降精製百日せきジフテリア破傷風

### 混合ワクチン（DPT）の定期接種に関する成績

平成11年4月より平成12年3月までの一年間の大坂府下における麻しんワクチンの接種対象者94,692名、接種実施者83,179名で、接種率は87.8%であった。麻しんワクチンが定期接種に組み入れられて今年で丁度23年になる。定期に組み入れられた当時は60～70%の接種率であった。しかし、ここ5年間の接種率は平成7年81.2%、同8年83.7%、同9年86.0%、同10年81.3%、同11年87.8%と平成10年を除き上昇している。

昭和63年12月19日麻しんワクチン接種に際して申し出がある人には、おたふくかぜ風しん混合ワクチン（MMR）の接種が可能となったが、MMRの副反応における問題等で平成元年に接種率はやや低下した。しかし、その後は70%以上になっている。平成5年4月27日厚生省によるMMRワクチン見合わせ通達後は麻しんワクチン単独接種になり、平成7年、8年、9年では接種率は80.0%以上に上昇した。麻しんワクチンも20年経過すれば一応定期の予防接種として定着した。

平成6年10月に予防接種法が改正されて義務より勧奨接種、集団より個別への接種と変更され、平成7年4月より風しんワクチンが定期接種に組み入れられた。接種対象者は生後12か月より90か月と、13歳に達する日の属する年度の初日から15歳に達する日の属する年度の末日に至る年度の中学生を対象として実施され、後者は平成15年9月30日で自動的になくなる。

平成7年度、8年度における接種率の計算は12か月より90か月までの総数が含まれており、又、好ましい接種年齢が生後12か月より36か月までのため、やや正確性を欠いているが、平成11年4月より平成12年3月までの大阪府下における幼・小児期の風しんワクチン接種対象者100,432名、接種者数77,871名で接種率77.5%と麻しんワクチンと比較し、やや接種率が低下している。

12歳から15歳の接種率は対象者86,637名、接種者数24,671名、接種率は28.4%と低値であったが昨年よりやや上昇している。

上記の接種率は個別と集団を一括した数値である。個別と集団とを分けた接種率は個別において、平成7年8.6%、同8年11.9%、同9年20.8%、同10年19.1%、同11年22.1%で、集団では平成7年49.2%、同8年48.2%、同9年53.3%、同10年55.4%、同11年55.9%という結果であった。個別接種をこのまま続けていくと将来再び人命にかかる先天性風しん症候群の発症が予想される。

例年同様、沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン（DPT）の接種率については府下、各市町村より接種開始年齢が異なるため接種率の算定は不可能である。

接種開始年齢については、半数以上の市町村が生後3か月より開始しており、その他は10市町村が

6か月、7市町村が12か月、1町のみ17か月からである。早期に全市町村が生後3か月より実施されることを望む。

日本脳炎ワクチンの1期の接種は生後6か月より90か月となっていて、翌年追加接種を1回実施し、2期は9歳～12歳（標準は小学校4年生）、3期は14歳～15歳（標準は中学校3年生）となっているので、1期の接種率の算定は困難で2期、3期を調査した。

平成9年において2期の接種率は40.0%、3期で19.5%となった。平成10年では2期接種対象者は95,152名、接種者35,234名となり、接種率37.0%という結果となった。3期の接種対象者は95,749名、接種者は18,839名で、19.7%であった。平成11年の2期では接種対象者80,894名、接種者36,919名で、接種率23.0%と昨年に比べて上昇している。

平成8年度と同様に個別接種と集団接種では接種率に大きな差が見られた。接種率が低いのは風しんワクチンと同様であった。

最後に、本調査にあたりご協力くださいました、大阪府下各市町村の予防接種担当者の方々に深謝いたします。

- 1) 大阪府医師会予防接種問題検討委員会副委員長
- 2) 大阪府医師会予防接種問題検討委員会委員
- 3) 大阪府医師会予防接種問題検討委員会委員長
- 4) 大阪府保健衛生部感染症・難病対策課長
- 5) 大阪市環境保健局感染症対策室予防課長
- 6) 大阪府医師会理事
- 7) 前・大阪府医師会理事

地 域	No.	市町村名	I 麻しん予防接種				II DPTおよびDT予防接種							副反応 発症数	
			接種 対象者数	接種者数	接種率	副反応 発症数	接種方 式			接種対象者月齢					
							I期	II期	III期	I期	※I期追加	II期			
大阪市	1	大阪市	25,829	21,973	85.7	無	個別	個別	個別	3~90未満	11月上旬	11才~12才		無	
	2	池田市	919	859	93.5	無	個別	個別	個別	3~90未満	12~18	11才~12才まで 悅び性		無	
	3	箕面市	1,165	1,104	94.8	無	個別	個別	個別	6~90	6~18	11才~12才まで 悅び性		無	
	4	豊能町	161	131	81.4	無	個別	個別	個別	3~11	12~18	11才~12才まで 悅び性		無	
	5	能勢町	121	117	96.7	無	個別	個別	個別	3~90	12~18	11才~12才		無	
	6	豊中市	3,680	3,509	95.4	無	個別	個別	個別	3~90	11月上旬	11才~12才まで 悅び性		無	
	7	吹田市	5,323	3,832	72.0	無	個別	個別	個別	3~90未満	12~18	11才~13才未満		無	
三 島	8	摂津市	975	817	83.8	無	個別	個別	個別	3~90	15~90	11才~12才まで 悅び性		無	
	9	茨木市	3,058	2,705	88.5	無	個別	個別	個別	3~48	12~18	11才~12才まで 悅び性		無	
	10	高槻市	3,507	3,301	94.1	無	個別	個別	個別	3~90	12~18	11才~12才		無	
	11	島本町	316	312	98.7	無	個別	個別	個別	3~90未満	3~90未満	11才~12才まで 悅び性		無	
	12	枚方市	4,000	3,824	95.6	無	個別	個別	個別	3~90	—	11才~12才		無	
北河内	13	寝屋川市	2,995	2,357	78.7	無	個別	個別	集団	1~11月	~11月	小学6年生		無	
	14	守口市	1,580	1,310	83.5	無	個別	個別	個別	3~90	6~90	11才~12才		無	
	15	門真市	1,691	1,276	75.5	無	個別	個別	個別	3~90	12~18	11才~12才まで 悅び性		無	
	16	大東市	1,560	1,416	90.7	無	個別	個別	個別	3~90	12~90	11才~12才まで 悅び性		無	
	17	四條畷市	662	557	84.1	無	個別	個別	個別	3~90未満	6~90未満	11才~13才未満		無	
	18	交野市	842	771	91.6	無	翻・翫	翻・翫	集団	6~90	12~18	11才~12才		無	
	19	東大阪市	5,952	5,221	87.7	無	個別	個別	個別	3~90	12~18	11才~12才		無	
中河内	20	八尾市	3,000	2,759	92.0	無	個別	個別	個別	3~90	3~90	11才~12才まで 悅び性		無	
	21	柏原市	900	810	90.0	無	集団	集団	集団	3~90	15~90	小学6年生		無	
	22	松原市	1,652	1,447	89.8	無	個別	個別	個別	3~90	12~18	小学6年生		無	
南河内	23	羽曳野市	1,450	1,310	89.9	無	集団	集団	集団	6~90	12~18	小学6年生		無	
	24	藤井寺市	681	634	93.1	無	集団	集団	集団	6~90	12~90	小学6年生		無	
	25	大阪狭山市	565	455	80.5	無	集団	集団	集団	12~89	12~18	11才~12才まで 悅び性		無	
	26	美原町	310	272	87.7	無	集団	集団	集団	12~76	12~18	11才~12才まで 悅び性		無	
	27	富田林市	1,749	1,410	80.6	無	集団	集団	集団	3~90	12~90	小学6年生		無	
	28	河内長野市	1,326	1,176	88.8	無	個別	個別	集団	6~90	12~	11才まで 悅び性		無	
	29	河南町	112	92	82.1	無	集団	集団	集団	3~90	3~90	11才~12才まで 悅び性		無	
堺 市	30	太子町	164	148	89.0	無	集団	集団	集団	3~90	12~	小学6年生		無	
	31	千早赤阪村	61	55	90.2	無	集団	集団	集団	12~90	12~18	小学6年生		無	
	32	堺市	7,959	7,704	96.8	無	個別	個別	個別	3~90未満	6~90未満	11才~13才未満		無	
	33	和泉市	2,169	2,021	93.2	無	個別	個別	個別	1~11月	12~18未満	11才~12才まで 悅び性		無	
	34	泉大津市	1,100	950	86.4	無	個別	個別	個別	6~90	6~90	小学6年生		無	
	35	高石市	845	632	74.8	無	集団	集団	翻・翫	12~90	12~90	小学6年生		無	
	36	忠岡町	105	157	80.5	無	集団	集団	個別	12~90	90~	小学6年生		無	
泉 州	37	岸和田市	2,281	2,133	93.5	無	個別	個別	個別	3~90	1~11月	11才~12才まで 悅び性		無	
	38	貝塚市	1,040	914	87.9	有*	個別	個別	個別	1~11月	11才~12月	11才~12才まで 悅び性		無	
	39	泉佐野市	1,160	1,017	87.7	無	個別	個別	個別	1~11月	1~11月	11才~12才まで 悅び性		無	
	40	熊取町	399	366	91.7	無	翻・翫	翻・翫	翻・翫	17~19	30~90未満	11才~12才まで 悅び性		無	
	41	田尻町	88	80	90.9	無	個別	個別	個別	6~90	12~18	小学6年生		無	
	42	泉南市	758	538	71.0	無	集団	集団	集団	6~24	12~18	11才~12才まで 悅び性		無	
	43	阪南市	550	542	98.5	無	集団	集団	集団	6~11月	8~18	小学6年生		無	
合 計			95,029	83,179	87.5					—	—	—			

\* 1→けいれん重積 1件

地 域	No.	市町村名	風しん予防接種								
			幼・小児期			中学生					
			接種対象者数	接種者数	接種率	接種対象者月齢	接種対象者数	接種者数	接種率	接種方式	
大阪市	1	大阪市	25,829	18,742	72.6	12才～16才未満	24,704	4,583	18.6	個別	無
堺能	2	池田市	1,279	958	74.9	12才～15才	1,790	350	19.6	個別	無
	3	箕面市	1,165	962	82.6	11才～14才 箕面1鞋	1,479	427	28.9	個別	無
	4	豊能町	123	105	85.3	12才～15才 箕面1鞋	368	88	23.9	個別	無
	5	能勢町	157	136	86.6	12才～16才	614	63	10.3	個別	無
	6	豊中市	3,680	2,947	80.1	11～16才 箕面1～1鞋	3,851	353	9.2	個別	無
	7	吹田市	4,071	3,585	88.1	12才～16才未満	3,130	1,032	33.0	個別	無
	8	摂津市	975	612	62.8	12才～15才 箕面1鞋	741	95	12.8	個別	無
三島	9	茨木市	4,423	3,189	72.1	箕面2鞋と1鞋の差	2,965	1,445	48.7	集団	無
	10	高槻市	3,507	3,148	89.8	12才～15才	3,555	715	20.1	個別	無
	11	島本市	395	320	81.0	11才～15才 箕面2鞋	396	306	77.3	類(一輪削)	無
	12	枚方市	4,000	3,554	88.9	12才～15才	4,300	823	20.6	個別	無
北河内	13	寝屋川市	3,819	2,343	61.4	12才～15才 箕面2鞋	2,347	1,014	43.2	集団	無
	14	守口市	1,580	1,056	66.8	12才～15才	1,436	309	21.5	個別	無
	15	門真市	1,691	1,325	78.4	中学2・3年生	1,187	11	0.9	個別	無
	16	大東市	1,502	996	66.3	12才～15才 箕面2鞋	1,317	244	18.5	個別	無
	17	四條畷市	662	476	71.9	12才～16才未満	509	60	11.8	個別	無
	18	交野市	848	845	99.6	中学2・3年生	569	374	65.7	集団	無
	19	東大阪市	6,482	5,230	80.6	12才～15才	3,993	850	21.2	個別	無
中河内	20	八尾市	3,000	2,461	82.0	12才～16才	2,435	637	26.1	個別	無
	21	柏原市	900	692	76.9	中学2年生	809	310	38.3	集団	無
	22	松原市	1,352	1,155	85.4	11才～17才 箕面2鞋	1,223	632	51.7	個別	無
南河内	23	羽曳野市	1,358	1,140	83.9	中学2年生	1,191	633	53.1	集団	無
	24	藤井寺市	681	577	84.7	中学2・3年生	667	554	83.1	集団	無
	25	大阪狭山市	565	320	56.6	12才～15才 箕面2鞋	559	482	86.2	集団	無
	26	美原町	310	294	94.8	11才 箕面2鞋	510	371	72.7	集団	無
	27	富田林市	1,412	1,270	89.9	中学2年生	1,497	935	62.5	集団	無
	28	河内長野市	1,326	1,133	85.4	16才 箕面1鞋	1,230	791	64.3	集団	無
	29	河南町	102	81	79.4	11才～16才 箕面2鞋	196	151	77.0	集団	無
	30	太子町	164	132	80.5	中学2年生	170	67	39.4	集団	無
	31	千早赤阪村	49	48	99.0	中学2年生	71	55	77.5	集団	無
	32	堺市	10,190	7,746	76.0	12才～14才 箕面	7,290	2,163	28.7	個別	無
泉州	33	和泉市	2,169	2,089	96.3	11才～16才 箕面2鞋	2,077	751	36.2	個別	無
	34	泉大津市	1,100	952	86.5	13才～15才	300	108	36.0	個別	無
	35	高石市	962	625	65.0	中学1年生	656	510	77.4	翻・翫	無
	36	忠岡町	249	352	70.7	中学2年生	165	87	52.7	集団	無
	37	岸和田市	2,281	1,867	86.2	12才～15才 箕面2鞋	2,188	710	32.3	個別	無
	38	貝塚市	2,040	1,303	63.9	12才～15才 箕面1鞋	964	255	26.5	個別	無
	39	東佐野市	1,160	867	74.7	11才～14才 箕面2鞋	975	312	32.0	個別	無
	40	熊取町	754	547	72.5	11才～14才 箕面2鞋	537	352	65.5	翻・翫	無
	41	田尻町	88	55	62.5	中学2年生	56	30	53.6	個別	無
	42	泉南市	758	596	78.6	12才～14才 箕面2鞋	682	113	16.6	集団	無
	43	阪南市	1,124	794	70.6	中学2年生	742	410	55.3	集団	無
	44	岬町	150	146	97.3	中学2年生	186	110	59.1	集団	無
合 計			100,432	77,871	77.5		86,637	24,671	28.4		

地 域	Na	市町村名	IV 日 脳 予 防 接 種								副反応 発症数	
			II 期				III 期					
			接種対象者月齢	接種対象者数	接種者数	接種率	接種対象者月齢	接種対象者数	接種者数	接種率		
大阪市	1	大阪市	9才～13才未満	21,177	4,243	20.0	個 別	14才～15才	24,156	893	3.7	個 別 無
豊能	2	池田市	9才～13才未満	1,030	561	54.5	個 別	14才～15才未満	630	391	62.1	個 別 無
	3	箕面市	9才～13才未満	1,362	643	47.2	個 別	14才～15才未満	1,502	243	16.2	個 別 無
	4	豊能町	9才～13才未満	308	230	74.7	個 別	14才～15才未満	410	135	32.9	個 別 無
	5	能勢町	9才～13才	201	99	49.3	個 別	14才～15才	198	42	21.2	個 別 無
	6	豊中市	9才～13才未満	3,530	1,098	31.1	個 別	14才～16才未満	3,780	328	8.7	個 別 無
	7	吹田市	9才～13才未満	3,143	924	29.4	個 別	14才～16才未満	3,270	186	5.7	個 別 無
	8	摂津市	9才～13才未満	734	198	27.0	個 別	14才～15才未満	890	54	6.1	個 別 無
三 島	9	茨木市	9才～13才未満	2,602	1,062	40.8	個 別	14才～15才未満	2,976	404	13.6	個 別 有 <sup>1</sup>
	10	高槻市	9才～12才	3,360	1,398	41.6	個 別	14才～15才	3,860	479	12.4	個 別 無
	11	島本町	9才～13才未満	329	317	96.4	集 团	14才～15才未満	396	146	36.9	個 別 無
	12	枚方市	9才～13才未満	3,876	3,371	87.0	集 团	14才～15才未満	4,461	3,115	69.8	集 团 有 <sup>2</sup>
北河内	13	寝屋川市	9才～13才未満	2,206	1,291	58.5	集 团	中学3年生	2,478	1,038	41.9	集 团 無
	14	守口市	9才～12才	1,339	79	5.9	個 別	14才～15才	1,538	12	0.8	個 別 無
	15	門真市	9才～13才未満	1,255	750	59.8	集 团	14才～15才未満	1,160	296	25.5	集 团 無
	16	大東市	9才～13才未満	1,228	168	13.6	個 別	14才～15才未満	1,377	22	1.6	個 別 無
	17	四條畷市	9才～13才未満	550	138	25.1	個 別	14才～16才未満	509	31	6.1	個 别 無
	18	交野市	小学4年生	707	538	76.1	集 团	中学3年生	786	475	60.4	集 团 無
	19	東大阪市	9才～12才	4,600	2,340	50.8	個 別	14才～15才	4,865	760	15.6	個 别 無
中河内	20	八尾市	9才～13才未満	2,493	1,002	40.2	個 別	14才～15才未満	2,565	296	11.5	個 别 無
	21	柏原市	小学4年生	794	558	70.3	集 团	中学3年生	813	465	57.2	集 团 無
	22	松原市	小学5年生	1,261	585	46.4	集 团	中学3年生	952	367	38.6	集 团 無
南河内	23	羽曳野市	小学4年生	1,182	1,151	97.4	集 团	中学3年生	850	830	97.6	集 团 無
	24	藤井寺市	小学4・5・6年生	770	658	85.5	集 团	11才～12才未満	670	523	78.1	集 团 無
	25	大阪狭山市	9才～13才未満	554	445	80.3	集 团	14才～15才未満	504	455	76.6	集 团 無
	26	美原町	9才～13才未満	379	323	85.2	集 团	14才～15才未満	428	291	68.0	集 团 無
	27	富田林市	小学4年生	1,517	1,379	90.9	集 团	中学3年生	1,442	1,113	77.2	集 团 無
	28	河内長野市	9才～13才未満	1,265	1,124	88.9	集 团	11才～12才未満	1,237	964	77.9	集 团 無
	29	河南町	9才～13才未満	202	191	94.6	集 团	14才～15才未満	196	148	75.5	集 团 無
堺 市	30	太子町	小学4年生	159	139	87.4	集 团	中学3年生	179	131	73.2	集 团 無
	31	千里赤阪村	小学4年生	57	56	98.2	集 团	中学3年生	86	79	91.9	集 团 無
	32	堺市	9才～13才未満	7,413	4,102	55.3	個 別	14才～15才未満	7,776	1,635	21.0	個 别 無
	33	和泉市	9才～13才未満	1,920	1,149	59.8	個 別	14才～15才未満	2,064	760	36.8	個 别 無
	34	泉大津市	9才～12才	735	290	39.4	個 别	14才～15才	300	92	30.6	個 别 無
	35	高石市	小学4年生	580	490	84.5	翻・顎	中学3年生	656	495	75.5	翻・顎 無
	36	忠岡町	小学4年生	168	111	66.1	個 别	中学2年生	165	43	26.1	個 别 無
泉 州	37	岸和田市	9才～13才未満	2,064	1,280	62.0	個 别	14才～15才未満	2,198	618	28.1	個 别 無
	38	貝塚市	9才～13才未満	977	517	52.9	個 别	14才～15才未満	927	214	23.1	個 别 無
	39	泉佐野市	9才～13才未満	944	547	57.9	個 别	14才～15才未満	1,071	315	29.4	個 别 無
	40	熊取町	9才～13才未満	409	397	97.1	翻・顎	14才～15才未満	536	449	83.8	翻・顎 無
	41	田尻町	小学4年生	55	40	72.7	個 别	中学3年生	76	32	42.1	個 别 無
	42	泉南市	9才～13才未満	665	199	28.9	集 团	14才～15才未満	724	46	6.4	集 团 無
	43	阪南市	小学4年生	629	579	92.1	集 团	中学2年生	761	313	41.1	集 团 無
	44	岬町	小学4年生	165	159	96.4	集 团	中学3年生	240	205	85.4	集 团 無
合 计				80,894	36,919	45.6		—	86,748	19,929	23.0	

\* 1 → アナフィラキシー 1件 \* 2 → 急性散在性脳脊髄炎 1件

地 域	No	市町村名	*あ ワクチン 購入方法			*ワクチンの 添加物等に する 医師会から の要望	接種負担金							
			A	B	C		麻疹	DPT	D T	麻(付)	麻(特)	BB(I)	BB(I)	BB(II)
大阪市	1	大阪市		○***		×**	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	2	池田市		○***		—	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	3	箕面市		○***		—	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	4	豊能町	○			×	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	5	能勢町	○			×	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	6	豐中市		○***		—	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	7	吹田市	○			×	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
豊能	8	摂津市	○			×	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	9	茨木市		○		—	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	10	高槻市	○			○**	銀・黒	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	11	島本町		○		○**	銀・黒	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	12	枚方市		○**		×	公費	公費	公費	公費	公費	公費**	公費	公費
	13	寝屋川市	○			×	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	14	守口市		○**		—	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
北河内	15	門真市	○**	○**		×	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	16	大東市		○***		—	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	17	四條畷市		○**		—	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	18	交野市	○			○**	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	19	東大阪市		○***		—	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	20	八尾市		○***		×	公費*	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	21	柏原市	○			○**	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
南河内	22	松原市	○			×	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	23	羽曳野市	○			○**	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	24	藤井寺市		○**		○**	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	25	大阪狭山市	○			○**	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	26	美原町	○			○**	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	27	富田林市		○**		○**	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	28	河内長野市		○***		—	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
堺市	29	河南町	○	○**		×	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	30	太子町	○			○**	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	31	千早赤阪村		○		—	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	32	堺市		○***		—	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	33	和泉市		○***		—	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	34	泉大津市	○			×	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	35	高石市	○			×	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
泉州	36	忠岡町	○			×	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	37	岸和田市		○***		—	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	38	貝塚市		○**		—	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	39	泉佐野市		○**		○**	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	40	熊取町	○			○**	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	41	田尻町		○		○	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
	42	泉南市		○**		×	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
合 計	43	阪南市	○			×	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費
				○**		×	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費	公費

\*あ→A：市町村でメーカーを決め一括購入  
 \*い→各医療機関で購入  
 \*お→医療機関がメーカーを決め購入  
 \*き→集団接種は市町村で一括購入  
 \*さ→入札により業者を決定し、医療機関より注文  
 \*す→有=○、無=×、回答無=—  
 \*た→一部個人負担、但し小学生は無料  
 B：各医療機関希望のメーカーを購入  
 \*う→医師会がメーカーを決め購入  
 \*か→市は購入せず  
 \*こ→集団接種の場合は各医療機関で購入  
 \*く→個別接種の場合は医療機関で選択  
 \*そ→各医療機関で希望のワクチンを購入し、代金のみの金額で委託料支払い  
 C：その他  
 \*え→ワクチンの添加物等について指定し、その後は契約課に依頼  
 \*め→個別接種の場合には各医療機関で購入  
 \*く→一市町村でメーカーを決めて、その中から医療機関が選択使用  
 \*し→見積り合わせにより購入  
 \*せ→BCG及びボリオは各保健センターで集団接種、モザイクチンが含有しないものを使用  
 \*ち→集団接種のみ購入して医師会と相談、個別接種は医療機関で購入

平成7年度  
大阪府下における予防接種の実施成績に関する研究  
(風しん・中学生)

〈個別接種〉

自治体	接種対象者数	接種者数	接種率
大阪市	25,755	1,008	3.8 %
池田市	1,800	203	11.3 %
箕面市	1,524	219	14.3 %
豊中市	791	182	23.0 %
能勢町	525	61	11.6 %
守口市	4,182	121	2.9 %
高槻市	7,619	769	10.0 %
守門市	3,644	331	9.1 %
東大阪市	1,339	136	10.2 %
茨木市	1,301	37	2.8 %
東大阪市	1,402	46	3.3 %
茨木市	858	34	4.1 %
八尾市	2,971	275	9.3 %
堺市	9,340	1,296	13.9 %
岸和田市	700	20	2.9 %
貝塚市	2,312	936	40.5 %
貝塚市	2,700	252	9.2 %
17市	68,763	5,926	8.6 %

〈集団接種〉

自治体	接種対象者数	接種者数	接種率
摂津市	1,012	289	28.5 %
茨木市	3,521	1,599	48.4 %
枚方市	3,520	2,917	82.8 %
寝屋川市	2,841	780	29.5 %
交野市	820	408	49.6 %
東大阪市	11,333	4,806	42.4 %
柏原市	1,368	458	33.5 %
松原市	1,342	645	48.1 %
羽曳野市	1,424	632	44.3 %
藤井寺市	761	537	70.6 %
大阪狭山市	925	490	53.0 %
大原町	620	360	57.2 %
美富田林市	2,357	1,103	46.8 %
河内長野市	1,914	1,235	64.5 %
南子町	154	115	74.7 %
太子町	140	124	88.6 %
和泉市	96	67	69.7 %
高石市	2,112	1,431	67.6 %
忠岡町	747	496	66.4 %
泉佐野市	336	163	48.5 %
熊取町	1,451	429	29.6 %
田尻町	586	285	48.6 %
阪南市	110	32	29.1 %
泉南市	757	206	27.2 %
阪岬町	723	534	73.2 %
	231	139	60.2 %
26市	41,201	20,280	49.2 %

注) 集団と個別を併用した島本町は集計から除外した。

平成 8 年度  
 大阪府下における予防接種の実施成績に関する研究  
 (風しん・中学生)  
 <個別接種>

自治体	接種対象者数	接種者数	接種率
大阪市	25,172	1,399	5.6 %
池田市	1,099	253	23.0 %
箕面市	1,500	195	13.0 %
豊能町	501	165	32.9 %
能勢町	227	54	23.8 %
吹田市	4,098	295	7.2 %
高槻市	3,638	557	15.3 %
枚方市	3,118	791	25.4 %
守口市	3,528	827	23.4 %
門真市	1,500	49	3.3 %
東大阪市	1,271	19	1.5 %
大條市	1,454	43	3.0 %
八尾市	814	50	6.1 %
東大阪市	4,495	652	14.5 %
八条市	2,771	328	11.8 %
堺市	8,214	1,331	16.2 %
岸和田市	760	30	3.9 %
貝塚市	2,174	590	27.1 %
	784	389	49.6 %
19 市	67,118	8,017	11.9 %

<集団接種>

自治体	接種対象者数	接種者数	接種率
摂津市	895	193	21.6 %
茨木市	3,166	1,318	41.6 %
寝屋川市	418	321	76.8 %
交野市	2,800	787	28.1 %
柏原市	796	289	36.3 %
松原市	850	494	58.1 %
羽曳野市	1,375	439	31.9 %
藤井寺市	1,347	738	54.7 %
大阪狭山市	709	443	62.5 %
大原市	589	478	81.2 %
美原市	464	310	66.8 %
富田林市	1,649	866	52.5 %
河内長野市	1,454	994	68.3 %
河内南河内郡	173	126	72.8 %
太子郡	140	107	76.4 %
和泉市	94	66	70.2 %
高槻市	2,504	1,421	56.7 %
忠岡町	1,413	995	66.4 %
泉佐野市	174	75	43.1 %
熊取町	1,035	506	48.8 %
田舎町	605	389	64.3 %
阪南市	76	41	53.9 %
熊取町	760	216	28.4 %
阪南市	775	26	3.4 %
岬町	250	170	68.1 %
25 市	24,511	11,808	48.2 %

平成9年度  
大阪府下における予防接種の実施成績に関する研究  
(風しん・中学生)

〈個別接種〉

自治体	接種対象者数	接種者数	接種率
大阪市	25,454	4,978	19.6 %
池田市	930	276	29.7 %
箕面市	1,431	372	26.0 %
豊能町	472	126	26.7 %
能勢町	604	84	13.9 %
豊中市	3,851	341	8.9 %
吹田市	3,590	1,064	29.6 %
摂津市	907	122	13.5 %
守口市	3,441	688	20.0 %
枚方市	4,437	1,052	23.7 %
門真市	1,559	84	5.4 %
東大阪市	1,271	83	6.5 %
守口市	1,436	278	19.3 %
豊中市	525	74	14.1 %
東大阪市	4,313	879	20.4 %
守口市	4,000	564	14.1 %
八条市	7,724	2,132	27.6 %
堺市	2,049	398	19.4 %
和泉市	500	58	11.6 %
岸和田市	2,167	759	35.0 %
貝塚市	784	389	49.6 %
泉佐野市	962	285	29.6 %
22市	72,407	15,086	20.8 %

〈集団接種〉

自治体	接種対象者数	接種者数	接種率
茨木市	2,944	1,464	49.7 %
島木町	356	250	70.2 %
寝屋川市	2,486	682	27.4 %
交野市	561	323	57.6 %
柏原市	864	462	53.4 %
松原市	1,270	578	45.5 %
羽曳野市	1,246	732	58.7 %
藤井寺市	670	464	69.3 %
大坂大和郡	569	438	76.9 %
狭山市	503	346	68.8 %
河内長野市	1,414	894	63.2 %
河内大和郡	1,723	948	55.0 %
河内南丹市	132	123	93.1 %
河内南丹市	159	77	48.4 %
河内南丹市	86	55	63.9 %
河内南丹市	670	537	80.1 %
河内南丹市	90	88	97.8 %
河内南丹市	595	409	68.7 %
河内南丹市	63	44	69.8 %
河内南丹市	768	92	12.0 %
河内南丹市	638	423	66.3 %
河内南丹市	180	150	83.3 %
22市	17,987	9,579	53.3 %

平成10年度  
大阪府下における予防接種の実施成績に関する研究  
(風しん・中学生)

〈個別接種〉

自治体	接種対象者数	接種者数	接種率
大阪市	25,223	3,720	14.7 %
池田市	2,100	283	13.5 %
箕面市	1,501	323	21.5 %
豊能町	409	134	32.7 %
豊中市	587	66	11.2 %
吹田市	3,851	334	8.7 %
摂津市	3,570	983	27.5 %
高槻市	820	116	14.1 %
枚方市	3,661	675	18.4 %
守口市	4,182	902	21.6 %
東大阪市	1,362	236	17.3 %
豊中市	1,153	47	4.1 %
守口市	1,387	211	15.2 %
門真市	566	60	10.6 %
大東市	4,255	733	17.2 %
八尾市	2,685	392	14.5 %
守門市	7,642	2,191	28.7 %
大和田市	2,330	608	26.1 %
和泉市	160	58	36.3 %
岸和田市	2,250	829	36.8 %
貝塚市	848	272	32.1 %
泉州佐原町	986	466	47.2 %
田尻町	77	21	27.3 %
23 市町	71,605	13,660	19.1 %

〈集団接種〉

自治体	接種対象者数	接種者数	接種率
茨木市	2,987	1,501	50.3 %
島本町	379	315	83.1 %
寝屋川市	2,536	739	29.1 %
交野市	550	343	62.4 %
柏原市	820	420	51.2 %
松原市	1,245	529	42.5 %
羽曳野市	950	750	78.9 %
藤井寺市	665	518	77.9 %
大坂大淀町	590	465	78.8 %
美原区	428	311	72.6 %
富田林市	1,686	1,116	66.2 %
河内長野市	1,232	711	57.7 %
太田市	198	132	66.7 %
千早赤阪村	176	100	56.8 %
高砂市	86	59	68.6 %
忠岡町	609	522	85.7 %
熊取町	178	86	48.3 %
泉南市	536	377	70.3 %
阪岬町	729	187	25.7 %
南河内町	759	414	54.6 %
南河内町	224	141	62.9 %
21 市町村	17,563	9,736	55.4 %

平成11年度  
大阪府下における予防接種の実施成績に関する研究  
(風しん・中学生)

〈個別接種〉

自治体	接種対象者数	接種者数	接種率
大阪市	24,704	4,583	18.6 %
池田市	1,790	350	19.6 %
箕面市	1,479	427	28.9 %
豊能町	368	88	23.9 %
豊中市	614	63	10.3 %
能勢町	3,851	353	9.2 %
守口市	3,130	1,032	33.0 %
吹田市	741	95	12.8 %
摂津市	3,555	715	20.1 %
枚方市	4,300	823	20.6 %
守門市	1,436	309	21.5 %
門真市	1,187	11	0.9 %
東大阪市	1,317	244	18.5 %
東大阪市	509	60	11.8 %
東大阪市	3,993	850	21.2 %
守口市	2,435	637	26.1 %
守口市	1,223	632	51.7 %
守口市	7,290	2,163	29.7 %
守口市	2,077	751	36.2 %
守口市	300	108	36.0 %
守口市	2,198	710	32.3 %
守口市	964	255	26.5 %
守口市	975	312	32.0 %
守口市	56	30	53.6 %
24 市町	70,492	15,601	22.1 %

〈集団接種〉

茨木市	2,965	1,445	48.7 %
島木町	396	306	77.3 %
寝屋川市	2,347	1,014	43.2 %
交野市	569	374	65.7 %
柏原市	809	310	38.3 %
羽曳野市	1,191	633	53.1 %
藤井寺市	667	554	83.1 %
大坂狭山市	559	482	86.2 %
美原町	510	371	72.7 %
富田林市	1,497	935	62.5 %
河内長野市	1,230	791	64.3 %
河内南子町	196	151	77.0 %
太田赤阪村	170	67	39.4 %
千早赤阪村	71	55	77.5 %
高岡市	656	510	77.4 %
忠泉南市	165	87	52.7 %
忠泉南市	682	113	16.6 %
忠泉南市	742	410	55.3 %
忠泉南市	186	110	59.1 %
19 市町村	15,608	8,718	55.9 %

〈個別・集団併用接種〉

熊取町	537	352	65.5 %
-----	-----	-----	--------

## ポリオなどの個別接種への移行に伴う予防接種率の推移

国富 泰二、芳村 桃（岡山赤十字病院小児科）  
市場 尚文（岡山市保健所）

### 【目的】

岡山市では平成9年度からポリオを集団接種から個別接種に変更したのでその後の接種率の推移を検討した。また、平成6年の予防接種法の改正に伴い、ほとんどのワクチンは集団接種から個別接種へ変更されたので、その後の接種率の推移も検討した。

### 【方法】

問診表から、岡山市で接種されたワクチン別の接種人数を算定した。

### 【結果】

#### 1) 乳幼児における接種率の増加

ポリオにおいては、接種者は個別に移行した平成9年度以降に増加していた（表1）。3～7ヶ月あるいは9ヶ月の乳幼児を対象としたワクチンでも、表1に示すように、集団接種から個別接種に移行する事によって、接種率は77%から100%にやや増加する傾向にあった。

表1 乳幼児期のワクチン接種状況（人）

年 度	5	6	7	8	9	10	11
B C G	5,143	5,060	7,721	6,999	7,144	6,858	7,095
ポリオ	12,321	12,385	13,437	12,832	14,094	13,573	13,632
麻疹	6,328	4,650	7,385	6,147	6,363	6,369	6,454
D P T 1期	27,396	27,368	30,764	27,265	27,940	26,596	27,513
風疹			7,635	5,712	6,878	6,008	6,648

岡山市の1年間の接種対象者数は6,600人である。

アンダーラインの所は集団接種。

## 2) 学童期における接種率の低下

集団接種から個別接種に移行して、小学校6年生のDTの接種率は約85%から約50%へと1/2に低下していた（表2）。このため、平成8年度から、保健所は毎月11歳になる児童に葉書で接種勧奨を行い、9年度は約50%に回復した。

中学校2~3年生の風疹の接種率（表2）も34%から7%へと約1/5に激減していたが、11年度は17%にまでもどしている。

表2 学童期のワクチン接種状況

年 度	5	6	7	8	9	10	11
DT 2期	5,630	2,109	1,198	1,819	2,904	3,139	3,117
風疹（中学生）	2,221	1,058	758	477	661	708	1,102
日本脳炎	47,261	47,810	13,898	13,838	14,914	16,586	17,191

岡山市の1年間の接種対象者数は6,600人である。

アンダーラインの所は集団接種

### 【考察】

ポリオの個別接種については、いくつかの問題点も考えられたが、接種率が集団の時よりもむしろ増加していること、2カ月以内に市内全域で投与されていることなど、今の所問題は発生していない。岡山市のような60万都市で可能であったことは他の地域でも参考になるかもしれない。

小学校6年生のDTと中学生の風疹については、個別に葉書を出すなどの対策と同時に、接種の機会を増やすという意味で、休日診療所などでの接種も考えられるかもしれない。現在の接種率では妊婦に風疹が流行する事態も予想されるので、養護教諭やマスコミへの積極的なアプローチが必要と考えられた<sup>1)</sup>。

### 【文献】

- 1) 寺田喜平他：日児誌，1997；101：1713-1714.

# 広島県における中学生の風疹予防接種状況

小林 正夫（広島大学教育学部幼児保健学）

野田 雅博（広島県保健環境センター微生物第二部）

上田 一博（広島大学医学部小児科）

## 【はじめに】

平成 6 年（1994 年）の予防接種法の改正に伴い、小学校高学年、中学生を対象とした定期予防接種の接種率の低下が報告されているが、広島県の調査でも同年代を対象とした日本脳炎、二種混合、風疹の接種率の低下が認められている<sup>1)</sup>。広島県では平成 7 年度より継続して、接種率の調査を行っているが、種々の啓発活動にもかかわらず、この年代の接種率の改善傾向はみられていない<sup>2)</sup>。特に、妊娠適齢期を迎える女性の場合に風疹の予防接種率の低下は重要な問題である。我々の女子高校生の調査でも、接種率の低下とともに抗体保有者率の低下が認められた<sup>3)</sup>。今回、広島県での中学生の風疹の予防接種状況について平成 5 年度よりの継続調査の結果と女子高校生の調査について報告する。

## 【対象と方法】

広島県内 86 市町村を対象として、平成 5 年度から 10 年度まで予防接種接種率算定のための質問紙調査を行政機関に対して行った。予防接種の対象者数は各市町村の年齢別人口（各年 10 月 1 日現在）調査から算定し、接種者数は市町村が集計しているデータを利用した。平成 5、6 年度は中学 2、3 年生の女子を、平成 7 から 10 年度までは中学生全体を対象者数とした。また、男女別の対象者が判明している 58 市町村については男女別に算定を行った。

女子高校生の風疹予防接種調査は保護者と相談のうえでの記載を依頼した。抗体測定は赤血球凝集抑制試験と間接蛍光抗体法で行い、両試験ともに 8 倍未満を陰性とした。

## 【結果と考察】

風疹の予防接種率の算定は接種対象者数の正確な把握が不可能なために、各市町村の対象年齢の人口から推定を行った。表 1 に示すように、改正前は対象が女子のみであったが、約 50% の生徒が接種を行っていた。改正後は対象が拡大され、男女に関係なくなったことより、単純に計算すると接種率は 15 から 24% と算定された。平成 7 年、8 年は被接種者の男女の区別毎の調査を行わなかったために女子のみの接種状

況は不明であった。平成 9 年、10 年では被接種者の男女の区別がわかった 58 市町村のデータを表 2 に示す。両年ともに女子の被接種者が若干多かったものの、女子のみの接種率は 24、25% であった。従って、中学女子生徒の風疹の予防接種状況は予防接種法改正前と比較すると、約半数に減少していると考えられた。

予防接種法改正後に中学を卒業した女子高校生に風疹予防接種の接種状況調査と抗体測定を行った。表 3 に示すように 77 人のうち 14 人 (18.2%) の抗体陰性者が存在し、約 80% は予防接種歴、既往歴ともになしていった。しかし、予防接種歴なしあるいは不明の 42 人のなかで、既往歴があるから予防接種を受けなかった者が 15 例存在した。このうち 2 人が抗体陰性であった。既往歴があるために予防接種を必要と考えている保護者が比較的多く存在していることを示すものである。風疹の臨床的診断が 100% 確実に行われることは不可能と思われる所以、抗体価が測定されていない場合を除いて既往歴の有無で予防接種を受けるかどうかの判断をくだすことには注意が必要である。この点については診断をする医師の側からも、特に女児の場合には今後の風疹の予防接種に対しての指導がなされるべきであろう。

予防接種法の改正による個人接種は、安全な予防接種という点から接種を受ける側にとって重要な要素である。予防接種法改正にともない危惧されていた接種率の低下は小学校高学年、中学生では継続しており、各方面で接種率向上のための対策が行われているにもかかわらず、接種率の上昇はみられていないのが現状である。今後もこの方針で予防接種が行われるとすれば学校保健を中心とした保健分野での対象者と保護者への適切な啓発運動による接種率の向上への努力が必要と考えられる。

### 【謝辞】

本調査に協力いただきました広島県立広島皆実高等学校衛生看護科のみなさまと広島県地域保健対策協議会小児保健・医療対策専門委員会に深謝いたします。

### 【文献】

- 1) 小林正夫、上田一博：広島県における予防接種接種状況－平成 6 年の予防接種法改正前後の比較より－ 平成 9 年度広島県地域保健対策協議会小児保健・医療対策専門委員会報告書 広島医学 51: 1404-1412, 1998.
- 2) 小林正夫、上田一博：広島県における予防接種接種状況－平成 6 年の予防接種法改正前後の比較より－ 平成 9 年度広島県地域保健対策協議会小児保健・医療対策専門委員会報告書 広島医学 53: 1173-1176, 2000.
- 3) 小林正夫、野田雅博、徳本静代、稻水 悅、松橋有子、上田一博：女子学生の風疹抗体保有率－予防接種法改正前後の比較より－ 小児保健研究 59: 714-717, 2000.